

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【公開番号】特開2005-139458(P2005-139458A)
 【公開日】平成17年6月2日(2005.6.2)
 【年通号数】公開・登録公報2005-021
 【出願番号】特願2004-324479(P2004-324479)
 【国際特許分類】

C 0 9 J 5/02 (2006.01)
C 0 9 J 11/06 (2006.01)
C 0 9 J 163/02 (2006.01)
C 0 9 J 201/00 (2006.01)
H 0 1 L 21/56 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 5/02
 C 0 9 J 11/06
 C 0 9 J 163/02
 C 0 9 J 201/00
 H 0 1 L 21/56 E

【手続補正書】
 【提出日】平成19年11月8日(2007.11.8)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0002
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0002】

フレキシブル・プリント回路(「フレックス回路」)、及び他の多くの金属化された基材は、周囲大気に触れる最終金属層としてしばしば金を有している。金表面は極めて安定であり、従って典型的には貯蔵中に変化しない。しかしながら、優れた環境安定性を提供する物理的特性と同じ物理的特性がまた、金表面への結合を極めて困難にしている。エポキシと金めっきを施したフレックス回路表面との間に形成する接着の水準が、エポキシと他の多くの金属との間に形成する接着よりも低いことは、当技術分野では周知である。しかしながら、金は優れた環境安定性のため、多くの応用において依然として好ましい最終金属層である。

【特許文献1】特開平11-171937号公報